



Asian Productivity Organization (APO)
Leaf Square Hongo Building, 2F
1-24-1 Hongo, Bunkyo-ku
Tokyo 113-0033, Japan
www.apo-tokyo.org

Press Release

アジア太平洋地域の報道関係者が東京に集結

2014年9月5日

アジア生産性機構（APO）はアジア太平洋地域 13 カ国から参加する 17 人の報道関係者を対象に、日本における農業生産性の向上に役立つ日本の先進技術、技術革新、ベストプラクティスに触れる機会として、「メディア関係者のための農業における技術開発・生産性向上のベストプラクティス視察団」事業を 9月8日～14日に東京で開催し、視察団は青森県、千葉県、神奈川県、静岡県を訪問します。

今回の事業では、農林水産省、農商工サポートセンター、メビオール株式会社、日本農業新聞、千葉大学、テレビはむら、青森県の専門家が、農業の生産性と農産物の品質向上および農家の収入増に役立つ高度な農業技術や技術革新の様々なモデルを紹介します。大青工業株式会社、田舎館村、弘前りんご公園などの現地訪問では、農業技術と技術革新の相互作用の実例が視察団に示されます。

本事業の目的の一つは、マスメディアの力により、農村地域に散在する多数の小規模農家に、知識や情報をより効果的に伝達するための取り組みを支援することにあります。こうした取り組みに、政府の資金援助や各国政府の民間協力を通してマスメディアが既に関わっている国もあります。

今回の事業は、特に農業分野の生産性向上に役立つ革新的なアイデアや技術の発展を図るため、報道関係者と APO、各国の生産性本部及びその他の関連機関間の連携を促すことが期待されます。

お問い合わせ先

APO 事務局 広報担当（マルティニ・アブダル・アジズ / 藤本）

Tel: 03-3830-0411; Fax: 03-5840-5322

メール: mabdaziz@apo-tokyo.org / yfujimoto@apo-tokyo.org

ウェブサイト: www.apo-tokyo.org

APOについて

アジア生産性機構(APO)は生産性向上を通してアジア太平洋地域の持続可能な社会経済の発展に貢献することをミッションとして、1961年政府間協定の締結により設立された国際機関です。現在APOには20の国・地域が加盟しています。APOは研修、ワークショップ、セミナー、その他の能力開発の取り組みを通して加盟国の生産性向上を支援しています。

日程
Program of Activities

日時	活動内容	宿泊ホテル
2014年9月7日(日)		
	参加者来日 各自ホテルへ	
	庭のホテル 〒101-0061 千代田区三崎町 1-1-16 Tel.03-3293-0028 http://www.hotelniwa.jp/english/index.html	
9月8日(月)		
08:50	ホテルロビーに集合, APO へ移動	
09:00-09:15	受付・記帳	
09:15-09:30	APO 紹介ビデオ上映	
09:30-09:45	開会式 事務局長挨拶/参加者紹介/集合写真	
09:45-10:00	コーヒーブレイク	
10:00-10:30	プログラムオリエンテーション/APO 紹介 農業部部長 ホセリート ベルナルド	
10:30-11:45	講義1: 農業生産性向上のための6次産業化の推進 農林水産省食料産業局 産業連携課 六次産業化専門官 上河内 光秀 氏	
12:00-13:20	APO 主催歓迎昼食会 (東京ドームホテル3階 レストランリラッサ)	
13:30-14:15	講義2: 6次産業化で地域を元気に! 農商工連携サポートセンター 代表理事 大塚 洋一郎 氏	
14:15-15:30	講義3: 先端膜技術を活用したフィルム農業事業について メビオール株式会社 代表取締役社長 森 有一 氏	
15:30-15:45	コーヒーブレイク	
15:45-17:00	講義4: 日本における農業ジャーナリズムの概観 日本農業新聞農政経済部記者国際グループキャップ 金崎哲也 氏	

17:00-17:30 視察のオリエンテーション
庭のホテル

9月9日(火)

08:30 庭のホテル発、貸切りバスにて羽田空港へ

09:30 羽田空港着

10:20 JAL1203 便にて羽田発青森へ

11:35 青森着
貸切バスにて移動

12:00-13:15 青森ウオーターフロント Aファクトリーにて昼食
視察 1:アップルシールド製造過程見学

13:30-14:45 視察 2: 青森県庁訪問
副知事表敬訪問
青森県の農業についてのブリーフィング
新しい農業への取り組みについて
青森県農林水産部農林水産政策課 課長 油川潤一氏

15:30-18:00 視察 3: 大青工業株式会社訪問
氷温貯蔵のプレゼンテーション
代表取締役 服部国彦氏
視察 4: 津軽みらい農業協同組合 常盤支店
青森県南津軽郡藤崎町大字常盤字一西田 1 1
氷温貯蔵を使用したにんにくの貯蔵

19:00 ホテル着
ベストウェスタンホテルニューシティー弘前
〒036-8004
弘前市大町 1-1-2
電話: 0172-37-0700
<http://www.bestwestern.co.jp/hirosaki/index.html>

9月10日(水)

- 08:00 ホテル発、貸切りバスにて田舎館村へ
- 08:30 田舎館村着
- 08:30-10:30 視察 5: 田舎館村田んぼアート見学 (2ヶ所)
- 08:30-09:00 第1アート
- 09:00-09:45 田舎館村商工観光係 係長
浅利さんより説明
- 10:00-10:30 第2アート
- 10:30 田舎館村発、貸し切りバスにて弘前りんご公園へ
- 11:00-12:45 視察 6: 弘前りんご公園

昼食
- 12:45 弘前りんご公園発南部町へ
- 15:15-16:15 南部町チェリーセンター着
視察 7: 農産物直売場、チェリーセンター訪問
- 16:30-17:00 南部町秋祭り見学
- 17:00-18:00 南部町「達者村」のアグロツーリズムについて
南部町農村交流課 横山さんよりブリーフィング
於チェリーセンター付近公民館)
- 19:00 ホテル着
大和ロイネットホテル八戸
〒031-0086
青森県八戸市八日町 1-1
電話 : 0178-73-2555
<http://www.daiwaroynet.jp/>

9月11日(木)

- 08:15 大和ロイネットホテル八戸発、貸し切りバスにて南部町へ
- 08:45 南部町アグロツーリズムサイト見学
- 08:45-10:30 視察 8: 農家訪問/インタビュー
- 10:30-12:15 視察 9: そば作り体験 および昼食
- 12:30-14:00 視察 10: フルーツ狩り
- 14:10 南部町発、貸切バスにて JR 八戸駅へ

15:04 八戸駅発、新幹線にて上野駅へ (はやぶさ 24号)
17:59 上野駅着
貸し切りバスにて、庭のホテルへ
19:00 ホテル着

9月12日 (金)

08:30 ホテル発、貸し切りバスにて柏の葉スマートシティへ
10:00 視察 11：柏の葉スマートシティ
その後千葉大学にて講義
12:00 千葉大学出発
12:00 ららぽーと柏の葉にて昼食
12:45 ららぽーと柏の葉発、貸し切りバスにて伊勢原へ
15:00-16:30 視察 12. 辻ファーム、フィルム農業
伊勢原市上粕屋 3140-3
090-6184-2929
16:30 辻ファーム発静岡へ移動
18:00 静岡着
ホテルセンチュリー静岡
〒422-8575
静岡県静岡市駿河区南町 18-1
電話：054-284-0111
<http://www.centuryshizuoka.co.jp/>

9月13日 (土)

08:00 ホテル発、貸し切りバスにて森内農園へ
08:30-12:00 視察 13: 森内農園
視察 14: 製茶工場・茶卸問屋
前田金三郎商店
12:00 静岡発、バス内にて昼食
貸し切りバスにて東京へ移動
15:30 APO 事務局着

15:45-17:15 講義 5: 地域農業の活性化や6次産業化に女性の能力を活かすために
農林水産省経営局就農・女性課 女性・高齢者活動推進室長
佐藤一絵 氏

オーツーフาร์ม、熊本県阿蘇郡南阿蘇村
大津愛梨 氏

18:00

ホテル帰着

東急ステイ水道橋
〒101-0061
東京都千代田区三崎町 1-1-12
電話：03-3293-0109

<http://www.tokyustay.co.jp/hotel/SUI/>

東急ステイ水道橋

9月14日(日)

09:15

各自で APO に移動

9:30-10:45

講義 6: 農業番組の企画・制作の現場から
テレビはむら囑託員・フリーディレクター
小玉 憲一氏

10:45-11:00

休憩

11:00-12:15

グループ討議

12:15-12:45

グループ討議の結果発表

12:45-13:00

評価会

13:00-13:30

終了式

東急ステイ水道橋

9月15日(月)

参加者帰国